


	かめやまし 亀山市		市町村コード 242101		
	〒519-0195 亀山市本丸町577番地				
	TEL	0595-82-1111	FAX	0595-82-9955	
	URL	http://www.city.kameyama.mie.jp/			
	Eメール	housei@city.kameyama.mie.jp			
市の花	花しょうぶ	市の木	杉	市の鳥	—
基本構想	H19～28年度		基本計画	H24～28年度	
地域指定	辺地、山振、農工、中部圏、近畿圏、特定農山村				
都市宣言	交通安全都市、非核平和都市、人権尊重都市、暴力追放都市				
友好都市	—				
姉妹都市等	[日本武尊・白鳥伝説三市交流会議]大阪府羽曳野市、奈良県御所市 [乱歩都市交流会議]名張市、津市、鳥羽市 [伊賀市・甲賀市・亀山市広域連携推進会議]伊賀市、滋賀県甲賀市				役所まで JR[亀山駅]から徒歩7分

【組織】

①議会・首長等 (H27. 4. 1)

議長		市長 (任期 H29. 2. 5 2 期目)	
 まえだ みのる 前田 稔		 さくらい よし ゆき 櫻井 義之	
副議長	すずき たつ お 鈴木 達夫	副市長	ひろ もり しげる 広森 繁
議員 定数	(任期 H30. 10. 31) 18 人		
内 訳	自民党1人、公明党2人、共産党2人、無所属13人		

②職員 (H26. 4. 1)

全職員数		一般行政職員内訳			
一般行政	302 人	議 会	7 人	労 働	0 人
教 育	75 人	総 務	94 人	農林水産	15 人
消 防	79 人	税 務	20 人	商 工	9 人
公営企業等	128 人	民 生	88 人	土 木	41 人
計	584 人	衛 生	28 人	計	302 人

【面積・人口等】

①面積

総面積 (H26. 10. 1)	耕地 (H25. 7. 15)	宅地 (H26. 1. 1)	森林 (H25. 3. 31)
191.04 km ²	19.90 km ²	11.73 km ²	121.02 km ²

②人口及び世帯数

H22. 10. 1	H17. 10. 1	増減率	H27. 4. 1推計人口
51,023 人	49,253 人	3.6 %	50,320 人
19,213 世帯	17,828 世帯	7.8 %	19,483 世帯

老年人口割合 (H26. 10. 1)	24.1 %
年少人口割合 (H26. 10. 1)	14.7 %
外国人住民割合 (H26. 12. 31)	3.42 %

③有権者数 (H27. 3. 2)

男	女	計
19,484 人	19,677 人	39,161 人

【沿革】 (64ページに掲載しています。)

【亀山市の特色】

東海道関宿



東海道47番目の宿場町で、古代には日本三関の一つ「鈴鹿関」が置かれた関の地。江戸時代には、大和街道と伊勢別街道が分岐する交通の要衝としてにぎわいました。今も往時の姿を色濃く残し、東海道で唯一、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

亀山城多門櫓



亀山城は、別名を「姫壇」を意味する「粉塚(ふんちょう)城(じょう)」といい、多門櫓は、天守台と言われる本丸高石垣上にあり、寛永9年(1632年)頃に築造されたとみられます。三重県で唯一現存する城郭建造物として県史跡に指定されており、平成の大修理により、江戸後期の姿に復原されました。

旧関宿祇園夏まつり



江戸時代から続く伝統行事で、「そこまでが精いっぱい」という意味で使われる「関の山」という言葉の語源と言われている山車が巡行します。見どころは「舞台まわし」と呼ばれる舞台の回転で、他の山車には見られない迫力があり、古い町並みと相まって毎年観衆を沸かせています。

亀山市納涼大会



地場産品であるローソクをモチーフにしたばんぼりを手に持って踊る「灯踊り」やステージイベント、市内企業・各種団体等によるバザーの出店、仕掛け花火など、多彩な催し物が繰り広げられる亀山市納涼大会は、亀山町時代から続く夏の風物詩として市民をはじめ近隣の人々から親しまれています。

【主要施策（独自取組）等】

事業名等	H27当初予算額	事業概要
①亀山駅周辺市街地再開発推進計画策定事業	3,500千円	JR亀山駅周辺のにぎわいや活性化を図り、利便性や安全性を向上させるため、地域と共に駅周辺の再生を目指した推進計画の策定を行います。
②地域コミュニティのしくみづくり支援事業	6,161千円	自分たちが住む地域を自分たちで創り上げる自立した地域コミュニティ活動を促進するため、多様な主体による地域の包括的なしくみづくりや、地域コミュニティの主体的な活動を支援するとともに、組織の法的位置付け及び地域予算制度の検討を進めます。
③中部中学校クラブハウス建設事業	136,317千円	生徒の学校生活環境の改善を図るため、老朽化している中部中学校のクラブハウスを改築します。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算				[参考]決算（普通会計）	
	H27年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)	H26年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)	H25年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)
地方税	10,093	△ 5.3	10,653	△ 2.0	11,328	9.5
地方交付税	1,721	30.8	1,316	27.8	1,472	0.8
国庫支出金	2,048	△ 6.4	2,188	13.9	2,180	21.0
県支出金	1,014	8.1	938	△ 5.9	1,017	△ 6.2
地方債	1,610	△ 32.8	2,395	△ 1.2	2,006	△ 8.6
歳入計	20,403	△ 1.1	20,640	△ 1.5	21,158	△ 1.8
義務的経費						
人件費	3,863	1.0	3,826	0.9	3,791	△ 4.1
扶助費	2,864	△ 10.0	3,184	△ 2.4	2,935	3.4
公債費	2,266	△ 6.7	2,428	△ 12.6	2,738	△ 0.2
小計	8,994	△ 4.7	9,438	△ 4.0	9,463	△ 0.7
物件費	4,219	4.2	4,048	2.5	3,806	△ 5.0
普通補助	416	△ 27.4	573	△ 47.3	1,366	48.4
建設単独	1,824	△ 21.9	2,337	5.8	1,431	△ 30.1
事業費 県営等	—	—	—	—	1	△ 86.2
歳出計	20,403	△ 1.1	20,640	△ 1.5	20,015	△ 2.2

②主要指標（H25年度）

区分	指標等	
標準財政規模	13,274,787千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率 (3カ年平均・H23～H25)	4.3%	
将来負担比率	—%	
財政力指数 (3カ年平均・H24～H26)	0.976	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	88.5%	
経常一般財源比率	95.4%	
実質収支比率	7.5%	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	92.3%	
積立金 現在高	財政調整基金	4,474,240千円
	減債基金	581,114千円
	特定目的基金	4,109,233千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (百万円)	歳出 (百万円)	歳入歳出差引 (百万円)	実質収支 (百万円)	実質単年度収支 (百万円)	積立金現在高 (百万円)	地方債現在高 (百万円)
H25年度 決算	21,158	20,015	1,143	992	12	9,165	17,629
H24年度 決算	21,542	20,456	1,086	998	△ 1,793	8,889	18,128
H23年度 決算	20,565	19,016	1,549	1,458	△ 148	9,936	18,410

【産業】

区分	総生産（H24年度）		就業人口（H22.10.1）	
	(百万円)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
第一次産業	2,001	2.1	704	2.8
第二次産業	4,261	4.5	9,655	38.2
第三次産業	88,920	92.9	12,708	50.3
輸入品に課される税・関税等	518	0.5	—	—
計	95,700	100.0	25,261	100.0

【公共施設整備状況】 (H25年度)

都市公園等面積（人口1人あたり）	13.0㎡	
下水道普及率	78.9%	
市町立施設	図書館	1施設
	体育施設	9施設
	公会堂・市民会館	2施設
	公民館	1施設
	集会所	57施設
保健センター	1施設	

【教育】

(H26.5.1現在)

区分	幼稚園	小学校	中学校
箇所数	6園 (1園)	11校 (0校)	3校 (0校)
児童生徒数	714人	2,796人	1,301人

【福祉】

(H26.4.1現在)

区分	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センター
施設数	14施設 (5施設)	5施設 (5施設)	1施設 (1施設)	1施設 (0施設)
定員	1,095人	299人	50人	—

生活保護率(人口千人あたり)(H27.1) 4.1%

【医療】

(H25.10.1現在)

区分	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	3施設(255床)	37施設	19施設